

## 【公表の参考様式（管理機関用）】

## 令和3年度 特別の教育課程の実施状況等について

学 校 名	管理機関名	設置者の別
小木小（外0校）	能登町教育委員会	公立

## 1. 学校における特別の教育課程の編成の方針等に関する情報

学 校 名	特別の教育課程の編成の方針等の 公表 URL
能登町立小木小学校	<a href="https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/ogixxe/さっと（里）海へ行こう！">https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/ogixxe/さっと（里）海へ行こう！</a>

※必要に応じて行を追加すること。

## 2. 学校における自己評価・学校関係者評価の結果公表に関する情報

学 校 名	自己評価結果の公表 URL	学校関係者評価結果の公表 URL
能登町立小木小学校	<a href="https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/ogixxe/さっと（里）海へ行こう！">https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/ogixxe/さっと（里）海へ行こう！</a>	<a href="https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/ogixxe/さっと（里）海へ行こう！">https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/ogixxe/さっと（里）海へ行こう！</a>

※必要に応じて行を追加すること。

## 3. 特別の教育課程の実施状況に関する把握・検証結果

## (1) 特別の教育課程編成・実施計画に基づく教育の実施状況

- ・計画通り実施できている
- 一部、計画通り実施できていない
- ・ほとんど計画通り実施できていない

## (2) 実施状況に関する特記事項

コロナ禍により学習に関連した地域のイベントの中止などがあり、一部、計画変更せざるを得なくなった。中止になった地域のイベントは伴旗祭り、イカす会である。祭りや会に参加し体験したり、観客に発信したりする活動が実施できなかった。このため活動の内容を一部変更して実施した。

## (3) 保護者及び地域住民その他の関係者に対する情報提供の状況

- 実施している
- ・実施していない

<特記事項>

- ・学校だよりや学級だより、研究発表会等を通して、保護者に対して趣旨説明や成果報告を行った。
- ・保護者や地域に対して、学校公開の折に児童の学習発表で取組や学習の成果を発表した。

### 3. 実施の効果及び課題

#### (1) 特別の教育課程の編成・実施により達成を目指している目標との関係

地域の特色を生かした特別の教育課程の編成は、海と人との共生を学び、海についての理解や関心を深めることをはじめ、郷土に誇りと愛情をもった児童を育成するために実施している。その効果は、児童アンケートの肯定的回答の高さからもわかる。

(効果) 海に関する学習が好き、してよかった、ためになる 98～99%

小木の町や海を大切にしようと思う 99%

(課題) 肯定的な回答に甘んじず、より効果的な教育活動を工夫していく必要がある。

#### (2) 学校教育法等に示す学校教育の目標との関係

小木小学校の里海科の教育目標は、海洋教育のさまざまな活動を体験し、持続可能な社会の形成者としての資質、能力、態度を養うことであり、関係法規の小学校等の教育の目標に関する規定等に照らして適切であることを、能登町教育委員会において確認済である。その効果は、児童、保護者アンケートの肯定的回答の高さからもわかる。

(効果) 児童 海に関する学習は楽しみ 100%

保護者 楽しみながら学んでいる 94%

(課題) この高い学習効果を維持、発展させていくためには、活動の後の対話的な学びの場を設定し、児童の考えをより深めていく必要がある

### 4. 課題の改善のための取組の方向性

- ・令和4年度は、前例踏襲にならず、校外学習をより効果的にできるよう、町の研究助成金の使い方を、児童の活動の充実のために工夫していく。
- ・一人一台端末を活動することで、活動の記録がしやすくなったことを生かし、学級での発表や振り返りを写真や動画を使って具体的にしていく。